













# 塚原卜傳

第四十四席 悟道軒圓玉口演



右の山伏が、酒を注いで大に酔ひ、其の酔ひを以て、太刀を手に、山伏の口を刺し、其の血を飲んだ。山伏は、その血を飲んで、其の血を以て、太刀を手に、山伏の口を刺し、其の血を飲んだ。山伏は、その血を飲んで、其の血を以て、太刀を手に、山伏の口を刺し、其の血を飲んだ。

ひて、其の血を飲んで、其の血を以て、太刀を手に、山伏の口を刺し、其の血を飲んだ。山伏は、その血を飲んで、其の血を以て、太刀を手に、山伏の口を刺し、其の血を飲んだ。

高麗人夢エキス  
小笠原大薬房  
支店 大阪市西區南區二丁目

演藝案内  
四月十五日九星  
三月五日五星

有樂館  
浪花館  
胃がん

## 蛇の目印ポートワイン

新學期は初まれり  
先づ頭腦の明晰、精神の爽快、身体の健全、記憶力の増進を計られよ  
而して朝夕召上る一杯の蛇の目印ポートワインは是等の凡てに満足を得る

蛇の目印ポートワインは、最良の生葡萄酒を基礎とし、補血強精を主成分として精製せる  
解良無比の代表的甘味葡萄酒なり

松 下 善 四 郎  
(定價每瓶七拾五圓)

## 新チヌゲチ

胃がん  
りん病

田村質店

## 新滋養劑レズモン

母乳分泌促進の効あり  
母乳分泌不足の患者に用ひて甚だ有効なる滋養劑たる

武田長兵衛

## ライオン歯磨

御家庭のどなたにも  
一番親しい名は

## 貯蓄預金

元金百圓以上付日歩三厘  
株式會社 十八銀行 代理店

同 龍山出張所

酒清等優











◆式初渡橋水觀◆



世界的発見  
住血吸蟲病の本體病原

桂田、藤浪博士は斯して受賞された

観水橋の  
渡初式

雪崩を打って

寺内伯の  
信書

儒生代表者

三十五戸農民  
耕地を失ふ

地主の直接経営から

喜劇を観て

平右衛門は五郎

主権九州  
視察團

愈々明日出發

鹿島歓迎

準備全く整ふ

（右側記事の本文）



（中央記事の本文）

京日案内

支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省
支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省
支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省
支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省
支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省	支那山東省

京郷貿易商界の大福音

朝鮮式諸般靴下織造

日鮮貴婦人用髪油各種製造

三友商會

三ツ矢

平野水

サイダー

コロナー

帝國鏡泉株式會社

鮮満行割引運賃

運搬會社

鮮満行



大阪 中谷 青霞

[illegible]

世(一ノ二)林田龜太郎氏を社

[illegible]

聖天子

支店所在地  
水原、平壤、大田、開城、南大浦、東幕

電話  
二六四番  
三一九番  
一八二番  
五〇五番

專務取締役  
支那人  
張弘植

長男爵  
李允植

金本資  
萬百圓

當銀行ハ預金、貸金、爲替等ノ一般  
銀行業務ヲ確實親切に取扱申候

十三明治  
立設年入

株式會社  
漢城銀行

京畿府南大門通丁目五番地

(乳孔一瓶五十錢ニ純白乳孔一瓶十錢)

さなく獨創成分の特徴として皮膚の根本組織を美びな  
らしむるのですから上品な白さを望まると方  
は難儀でも美乳に限るご仰有います。又外出の時に姉妹  
美容科「純白美乳」を一滴お掛けになれば一層水際立つた  
お化粧矣。斯うしてさへ居らつしやれば良人の愛を常に  
一身に籠むる事が出来れます。名實共の家庭美容料。

朱子

明證博士博學  
りす効主水  
の府の應より  
商一に過る  
切

品質第一

誠實第一

賣行第一

ウリ コ ャ キ  
油 醬 上 最

港 川 仁 元 造 鹽  
社 會 式 株 油 醬 本 日

所 張 出 城 京

番 五 四 二 話 電 目 丁 二 通 平 大 城 京

城隍山等各地之民物有聞

<p><b>○ 伍榮泰</b> 臘月廿五日 天眞丸 每月二日九日十四日十六日廿一日廿六日 ○ 三益南洲 新滿天津 特出銀 ○ 第三泰平 湖二十日午後六時出 ○ 門司 子品 每兩 大板行 ○ 第三翠 年貨 四月十日午後六時出 本埠取貨店 大池回瀨無</p>	<p><b>尼崎汽船川出帆</b></p> <p>明山木浦金山下神戶行          四月廿四日午後四時出          秀吉代丸 四月廿五日午後四時出          大君代丸 四月廿八日午後四時出          仁川梅野丸 四月三十日午後四時出          七十五十九番 高杉同 港無</p>	<p><b>共同汽船川出帆</b></p> <p>芝罘大連行 照原定期開行          奉共同丸 四月十三日午後八時出          本國通運生利便各埠往來各處均有自船          附波共同汽船株式會社          本町四丁目電話一五五番</p>	<p><b>仁川代理店</b> 鴨口商會          先山代理店 田口岡部          京城次取店 河村隆雄</p>	<p>華日汽船會社 西區七番          南洋汽船會社 西區八番</p>
---	--	--	--	---